

廃棄物資源循環学会研究部会企画セミナー／I o TとA I等情報技術は何を生み出すか！

(併催：平成30年度1回廃棄物処理・リサイクルI o Tビジネスセミナー)

〔趣 旨〕

リサイクルにおける資源効率を高めるとともに、全国的な人手不足等の社会課題に対応するため、収集運搬や選別作業等の効率改善への期待が高まっており、その実現に資するI o t & A I技術の進展は、廃棄物資源循環業界のみならず、社会システム全体の变革を引き起こし始めている。今から10年後の業界のあるべき姿を見据えつつ、今何をすべきか、何をしていくべきかを考えて行きたい。(情報技術活用研究部会企画)

〔主 催〕 廃棄物資源循環学会

〔共 催〕 廃棄物処理・リサイクルI o T導入促進協議会

〔日 時〕 2018年5月23日(水)13:00~17:30 (受付開始12:30)

〔会 場〕 日本大学理工学部駿河台校舎1号館2階121会議室(東京都千代田区駿河台1-8-14)

地図：<http://www.cst.nihon-u.ac.jp/campus/google.html>

〔交 通〕 J R御茶ノ水駅、聖橋口改札出口より徒歩3分

〔定 員〕 80名(事前WEB申込み制)

〔参加申込み〕 学会ホームページ(<http://jsmcwm.or.jp/?p=12955>)から申込みください。

※廃棄物処理・リサイクルI o T導入促進協議会会員は、指定のHPよりお申し込みください。

〔参加費〕 廃棄物資源循環学会員：5,000円、

廃棄物処理・リサイクルI o T導入促進協議会参加機関所属：無料

一般参加者10,000円、学生3,000円、懇親会参加費 一律4,000円

〔プログラム〕

第1部 I o T・A Iは何を生み出すか

<13:00~13:30> 開会挨拶／話題提供

研究部会長 藤井 実(国立環境研究所)

<13:30~14:00> リサイクルビジネスの生産性革命に向けて

研究部会幹事長 松岡 浩史(資源循環ネットワーク)

<14:00~14:30> I o T向けLPWAネットワーク技術とNTT西日本グループの取組について

梅村 和弘(西日本電信電話株式会社)

<14:30~15:00> (仮) I o Tを支えるエッジコンピューティング

村方 正美(エッジプラットフォームコンソーシアム)

<15:00~15:30> I o T・A I分野の新技术・製品最前線

菊池 雄介(株式会社リンクス)

<15:30~15:45> 休憩

第2部 I o T&A Iの影響力とこれからの向き合い方

<15:45~15:50> 趣旨説明

松本 亨(北九州市立大学)

<15:50~17:25> パネルディスカッション

コーディネータ：松本 亨(北九州市立大学)

パネラー：山本 雅資(富山大学)及び第1部講演者

<17:25~17:30> 閉会の挨拶

研究部会幹事長 松岡 浩史(資源循環ネットワーク)

<17:40~19:30> 懇親会

以上